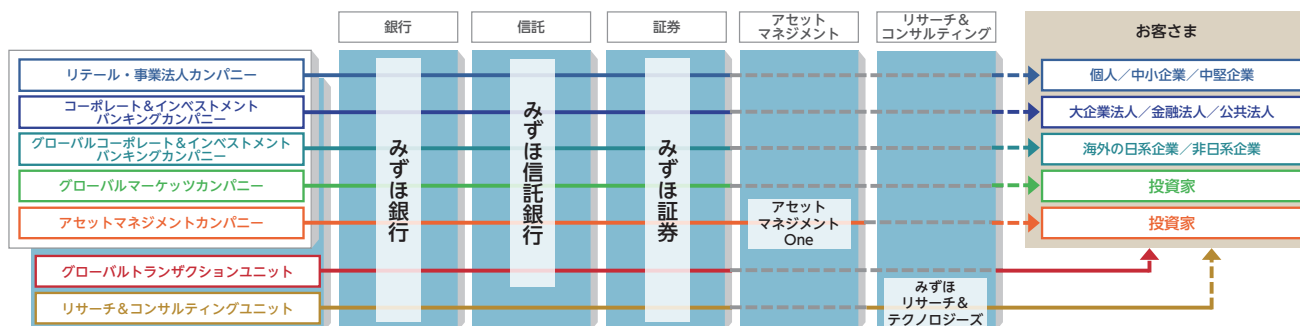


カンパニーの状況

グループ体制



Retail & Business Banking Company

リテール・事業法人カンパニー

事業概要

個人・中小企業・中堅企業のお客さまを担当

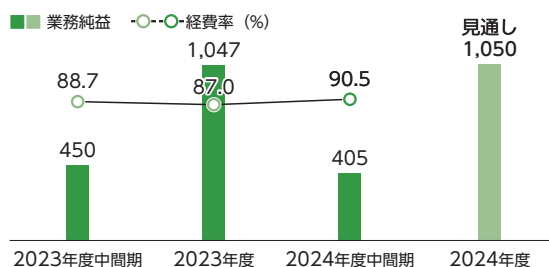
2024年度中間期の実績

人生100年時代、SX・DX、資産・事業承継等の内外環境を踏まえ、個人のお客さまの豊かさの増進や法人のお客さまの成長戦略・事業構造改革の支援に取り組んでいます。

2024年度中間期は、個人のお客さまに対し、資金特性に応じたアプローチが進捗しコア資金を中心に預かり資産が拡大、法人のお客さまに対し、コーポレートアクションへの能動的なアプローチにより高採算貸出を中心に収益が拡大、これらに加え、金利上昇を背景とした預金収支増加により、業務粗利益は増加しました。一方、人材投資や顧客利便性向上のためのデジタル投資等を積極的に行った結果、経費増加が収益効果に先行し、業務純益は前年同期比45億円減少しました。

業績推移 (億円)

(グループ合算、管理会計、概数)



※年度の計数を、2024年度管理会計ルールに組み替えて算出 (業務純益にはETF関連損益等を含む)

Corporate & Investment Banking Company

コーポレート&インベストメントバンキングカンパニー

事業概要

国内の大企業法人・金融法人・公共法人のお客さまを担当し、プロダクツ (M&A、不動産等) をグループ横断で提供

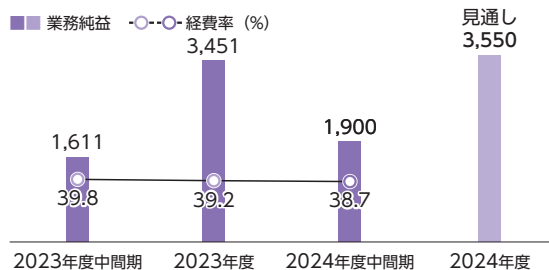
2024年度中間期の実績

サステナビリティへの関心が高まる中、多様化するお客さまのニーズに対応するため、環境変化を的確に捉え、グループ横断的な営業体制を通じて、社会課題の解決と持続的な産業・経済の発展に貢献しています。

2024年度中間期は、強みである産業知見をいかした価値共創の取り組みを通じて大型企業再編等に関与することにより、業務粗利益が増加しました。また、経費を一定の範囲内でコントロールすることで、業務純益は前年同期比289億円 (約17%) 増加しました。

業績推移 (億円)

(グループ合算、管理会計、概数)



※年度の計数を、2024年度管理会計ルールに組み替えて算出 (業務純益にはETF関連損益等を含む)

グローバルコーポレート&インベストメントバンキングカンパニー

| 事業概要

海外に進出する日系および非日系企業等のお客さまを担当

| 2024年度中間期の実績

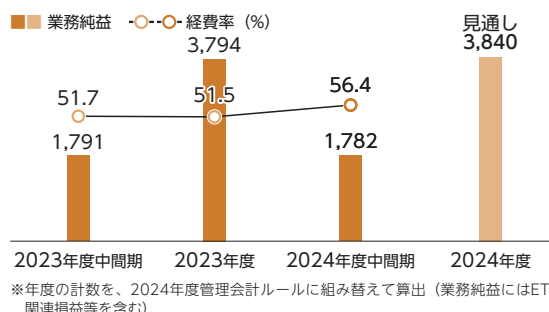
米国資本市場における高いプレゼンスや、アジア経済圏における充実したネットワーク等をいかし、各地域のお客さまに総合的な金融ソリューションを提供しています。

2024年度中間期は、各地域のCIBビジネスの推進を通じた非金利収益の伸びや貸出利鞘の改善により収益を積み上げてきました。一方でインフレの影響に加え、規制対応や内部管理体制の強化に伴い経費が増加し、業務純益は前年同期比微減となりました。

2023年度に買収したM&Aアドバイザリー会社Greenhillとの融合は着実に進捗しており、グローバルでのソリューション提供力の強化、地域間連携が加速しています。

業績推移（億円）

(グループ合算、管理会計、概数)



Global Markets Company

グローバルマーケットカンパニー

| 事業概要

市場商品を提供するセールス&トレーディング（S&T）業務、ALM・投資を行うバンキング業務を担当

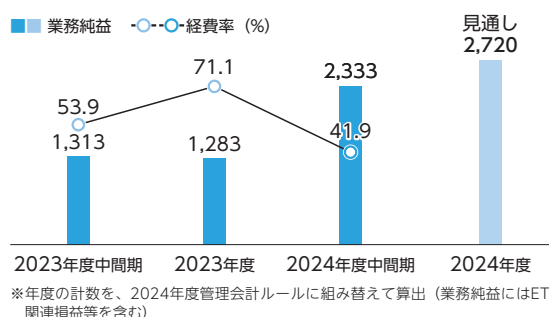
| 2024年度中間期の実績

セールス&トレーディング業務においては、各地域での銀行・証券実質一体運営の深化に注力しています。バンキング業務においては、国内外の金融政策の変化等に留意しながら、安定的な収益実現に努めています。

2024年度中間期は、セールス&トレーディング業務では、顧客フローを的確に捕捉し、米州・国内を中心に好調に推移しました。バンキング業務は、抑制的な運営を基本としつつも、相場動向を捉えた機動的なオペレーションにより、実現益を積み上げました。結果、カンパニーの業務純益は2,333億円と前年同期比増加しました。

業績推移（億円）

(グループ合算、管理会計、概数)



Asset Management Company

アセットマネジメントカンパニー

| 事業概要

個人から機関投資家まで幅広いお客さまの資産運用ニーズに運用商品・ソリューションを提供

| 2024年度中間期の実績

NISAやiDeCoといった税制度の後押しも捉えた個人のお客さまの中長期的な資産形成ニーズや、機関投資家のお客さまのオルタナティブ投資も含めた運用多様化のニーズに応えるため、「選択と集中」による運用力の強化やプロダクトラインアップ・ソリューション提供の充実に取り組んでいます。

2024年度中間期の業務純益は、AUMの着実な積み上げにより、前年同期比で22億円（約35%）増加しました。富裕層向け外株ファンドの新規設定、有力なオルタナティブ資産運用会社であるGolub Capital社との業務提携等、商品提供力強化に関する取り組みを進捗させました。

業績推移（億円）

(グループ合算、管理会計、概数)

